

## 関西エアポート 新ブランディング発表

関西エアポート株式会社は、新ブランディングを策定したことをお知らせします。

私たちがめざす空港のビジョンをグループ全社で共有し、一丸となって具現化を推進する、そしてお客様に「新しい旅の体験」をご提供するという決意を込めました。

Shaping a New Journey



〔ロゴマーク〕



新しい旅と空港体験を創造するために、私たち関西エアポートが大切だと考えることは二つ。

自然体でストレスを減らすことと、楽しみを増やすこと。

青は安心感や快適性、赤はワクワク感を表現し、

この二つがひとつの点でバランスよく両立しているイメージをデザインしました。

〔スローガン〕

**Shaping a New Journey**

私たち関西エアポートは空港も旅の一部だと考えます。

空港だけでなく、旅全体を見渡す広い視野を持ち、

空港体験のイノベーションを実践する、

そして新しい旅の体験を創造しつづけるという決意を込めました。

〔ブランド・ステートメント〕

すべての旅に、すばらしい体験を。

それが、関西エアポートの使命。

空港も旅の一部。

だから私たちは、新しい旅と体験のゲートウェイとしての価値を  
追求し続けます。

そのために大切なことは二つ。

ストレスを減らすことと、楽しさを増やすこと。

お客さまが、自然体で充実した時間が過ごせるように、空港体験をイノベーションしていきます。

もちろん、それを支える安全の確保や

安心してご利用いただける環境づくりにも全力を尽くします。

文化も専門も多種多様な私たちは、

関西らしさを存分に活かしながら、

新しい旅の体験を創造しつづけます。

Shaping a New Journey

Kansai Airports

---

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社

コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

Tel : 072-455-2201

## 関西エアポート株式会社 について

関西エアポート株式会社は、関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITM）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016 年 4 月 1 日より両空港の運営会社として事業を開始しました。関西エアポートは、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。

関西エアポートは、両空港の安全とセキュリティを常に最優先しつつ、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化し、両空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへ貢献することを目指しています。

関西エアポートは、2015 年 12 月 15 日付けで新関西国際空港株式会社との間で、事業期間を 44 年とする「関西国際空港及び大阪国際空港特定空港運営事業等公共施設等運営権実施契約」（実施契約）を締結しています。詳しくは、関西エアポート株式会社ホームページ: [www.kansai-airports.co.jp/](http://www.kansai-airports.co.jp/) をご参照ください。

|      |                                               |       |                                                   |
|------|-----------------------------------------------|-------|---------------------------------------------------|
| 本社   | 大阪府泉佐野市泉州空港北 1 番地<br>大阪市西区西本町一丁目 4 番 1 号（登記上） | 資本金   | 250 億円                                            |
| 代表者  | 代表取締役社長 山谷 佳之<br>代表取締役副社長 エマヌエル・ムノント          | 設立年月日 | 2015 年 12 月 1 日                                   |
| 事業内容 | 関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等                  | 株主    | オリックス 40%、ヴァンシ・エアポート 40%、その他の出資者 20% <sup>1</sup> |



### オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964 年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971 年の香港進出を皮切りに世界 36 カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。

2014 年に 50 周年を迎え、これからも経営戦略である「金融＋サービス」の加速化、「アジア等新興国の成長を取り込む」を推進し、新たな事業機会の獲得と持続的な成長を目指すと同時に、社会に貢献してまいります。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、35 空港の開発・運営を行っています。同社の空港ネットワークを構成するフランス 13 空港、ポルトガル 10 空港（リスボンのハブ空港含む）、カンボジア 3 空港、日本 2 空港、ドミニカ共和国 6 空港、そしてチリのサンチアゴ空港には、合計で 200 社を超える航空会社が就航し、2016 年の旅客数は 1 億 3,200 万人にのぼります。

ヴァンシ・エアポートは総合インテグレーターとして、1 万 1,000 人のスタッフの専門知識と経験を駆使し、空港の開発・資金調達・建設・運営に当たっています。またその投資力、国際ネットワーク、ノウハウを生かして既存空港の運営と機能を最適化し、施設拡充や新規建設を行っています。2016 年の連結売上高は 10 億 5,000 万ユーロに達します。

詳細は [www.vinci-airports.com](http://www.vinci-airports.com) をご覧ください。

<sup>1</sup> 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社ジェイティービー、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レノボ株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱東京 U F J 銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構